

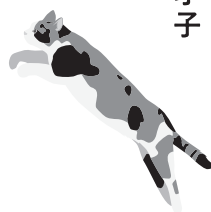
「できる日本語」準拠



KANJI TAMAGO

新装版

漢字 たまご



初中級

PRE-INTERMEDIATE

レベルの目安

A2~B1

著

有山優樹
落合知春
立原雅子
林英子
山口知才子

監修

嶋田和子



にほんごの
凡人社



はじめに

「漢字ができるようになる」とはどういうことなのか。そんな疑問をきっかけにこの『漢字たまご』は誕生しました。そして、「どんな場面で、どんな漢字を学習していくか」「どんな学習方法があるか」ということを念頭に、長年にわたる日々の授業を通して、学習者と共に作り上げました。

このテキストは、「何ができるかが明確になっている」「漢字の接触場面から学ぶ」「漢字学習ストラテジーを身につける」という3つのことを柱としています。

接触場面で学ぶというとき、漢字と音声を一致させるトレーニングは欠かせません。今回、『新装版』では学習者の利便性をよくするために、付属の音声CDをなくし、サポートページでストリーミング再生とMP3ファイルのダウンロードができるようにしました。学習者のみなさんの学習環境に合わせてご利用ください。

さらに、このテキストでは、漢字を初めて勉強する人からある程度学習した人まで、非漢字系の学習者も漢字系の学習者も共に楽しく学び合うことができます。「漢字たまご」を使用することで、教室では教師と学習者のやり取りが生まれ、漢字学習が楽しく、能動的なものとなります。ぜひ、学習者のみなさんと新しい「漢字の学び」を体験してください！

●「何ができるかが明確になっている」

15の場面、トピックの中で、学習者が「生活の中で求められる漢字は何か」「漢字を使って何ができるのか」がわかるようになっています。こうすることで、学習者自身が「何のために漢字を学ぶのか」を意識し、明確な学習目標を設定することができます。

●「漢字の接触場面から学ぶ」

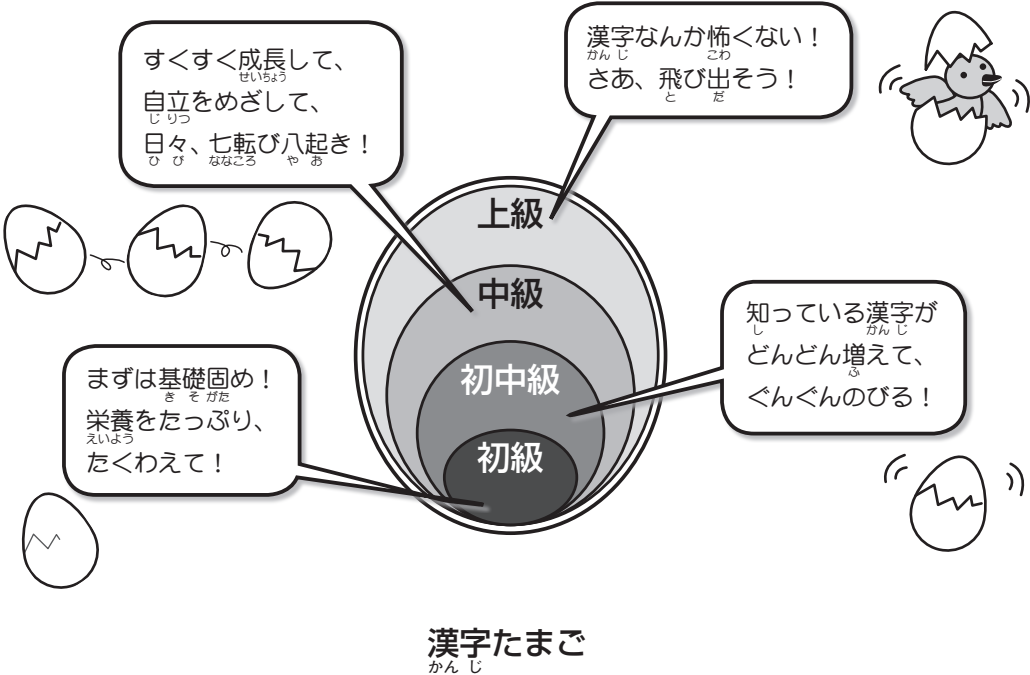
各課の後半では、学習した漢字を実際に近い場面の中で使い、力を試します。教室の中での疑似体験を通じ、未知の漢字に対処する推測力、応用力を養うことができます。日常生活のどこかで目にする漢字を学習することによって、学習者に「身近にある漢字が『わかる』『できる』』という実感が生まれます。それが積み重なっていくことで達成感を得ることができます。

●「漢字学習ストラテジーを身につける」

学習者が自分に合った学習方法を選択できるようになるために、漢字学習のアイディアをたくさん紹介しています。また、学習者が間違いやすい点がポイントとして挙げられ、どの部分に注意するのかがひと目でわかります。さらに、学んだ漢字を整理し、繰り返し練習することで定着が進められるようになっています。

「漢字たまご」とは

漢字たまごは、漢字を学習する「学習者の成長」を表しています。学習者はまず、漢字の基本となるルールを学び、基礎となる「初級の漢字」をしっかりと自分の中に身につけます。そして、次はそのたくわえた知識をもとに、自らの興味・関心、専門についての漢字を能動的に学んでいきます。そこからさらに、漢字学習が社会へと広がっていくことを、たまごの成長と重ねて表しています。



2024年2月 著者一同

* 音声のストリーミング再生とMP3ファイルのダウンロードができます。

漢字たまごサポートページ（凡人社ウェブサイト内）
https://www.bonjinsha.com/wp/kanjitamago_pre-intermediate



目次 Contents

楽しく覚えよう 1 意味がかくれている漢字 3

第1課 始めよう！ 5

仕事 働 教 泳 英 運 転 方 留

可 不可 時給 履歴書

要～



2つの漢字を持つ言葉「歳」と「才」

第2課 ショッピング 15

服 品 電 別 引 送 切 安 開 閉

払う 返品 無料

価格 税 ～込

第3課 目標に向かって 25

進 試 験 卒 業 説 明 写 真 願 部 科

専門 就職 受験

必着



言葉の頭につく漢字「副」「準(准)」「助」

第4課 申し込んでみよう！ 37

住 所 民 役 知 問 合 定 員 無 集 友

申し込み 参加 他

～費 在住 在学 在勤

第5課 住んでいる町で 49

急 特 線 回 遅 忘 待 取 消 残

各駅停車 暗証番号 確認 預ける

精算機 訂正 振込

漢字のパーツ 59

心 主 系 刀

第6課 旅行の計画 61

だい か りょこう けいかく

子 親 代 屋 内 自 由 発 着 遠

泊まる 送迎 温泉 往復

第7課 料理を作ろう！ 73

だい か りょうり つく

牛 魚 飯 菜 味 色 茶 少 洗 弱 暗

砂糖 塩 油 卵 限定



くり返しの字に注意!!

第8課 引っ越し 85

だい か ひ こ

広 便 利 建 近 空 室 和 洋 有

～階 家賃 保証人 引っ越し 敷金 礼金 収納

楽しく覚えよう2—音と意味がかくれている漢字— 95

たの おぼ おと い み かんじ

第9課 働いているところで 97

だい か はたら

足 手 元 作 返 者 林 森 村 山 川

返信 ～様 保存 印刷

第10課 遊びに行っ 107

だい か あそ い

場 動 公 園 鳥 遊 池 店 売 産 軽

美術館 展望台

第11課 地域で 117

だい か ち い き

工 医 紙 町 南 以 初 借 貸 押

燃える 缶 資源ごみ 駐輪場

第12課 いろいろな健康法 127

だい か けんこうほう

頭 顔 首 走 声 重 太 計 不 痛

健康 両～ 肩 体脂肪 秒

楽しく覚えよう3—みんなのアイデア— 137

たの おぼ

第13課 学校で 139

だい か がっこう

文 研 究 課 題 習 堂 席 欠 全

授業 宿題 実習 寮 期限

第14課 日本を知る 149

だい か にほん し

都 県 北 西 正 花 祭 青 黒 白 赤

関西 お祝い 結婚式

第15課 ニュースをチェック 161

だい か

漢 字 暑 寒 去 質 答 同 思 考 銀 悪

調べる 増える 減る 過去 殺す 盗む 逮捕

楽しく覚えよう4—同じ読み方、違う意味の漢字— 171

たの おぼ おな よ かた ちが い み かんじ

読み方に気をつけよう1 172

よ かた き

読み方に気をつけよう2 173

よ かた き

もう少しやってみよう 175

すこ

もう少しやってみよう① (第1課～第4課)

すこ だい か だい か

もう少しやってみよう② (第5課～第7課、漢字のパーツ)

すこ だい か だい か かんじ

もう少しやってみよう③ (第8課～第11課)

すこ だい か だい か

もう少しやってみよう④ (第12課～第15課)

すこ だい か だい か

INDEX (音訓索引) 187

おんくんざくいん

本書の構成と使い方

◆ 学習する漢字について

『漢字たまご』で学習する漢字は、初級162字、初中級164字です。『漢字たまご 初級』『漢字たまご 初中級』の2冊で、日本語能力試験N5、N4レベルの漢字の学習ができます。

各課で学習する漢字は、次の3つの種類に分かれています。

提出漢字：読み方と書き方を学習します。

読める：意味と読み方がわかればよい漢字です。

後の課で「提出漢字」として再提出されます。

見て、わかる：サインとして意味が理解できればよい漢字です。読みも書きも問いません。

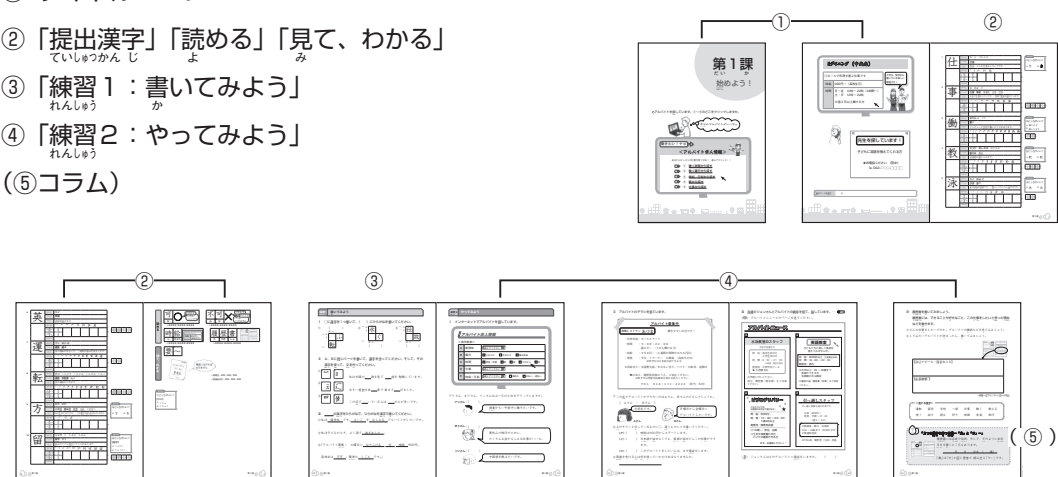
後の課で「提出漢字」として再提出されます。（一部例外もあります）

◆ 本書の構成

- ① 第1課～第15課、「漢字のパーツ」
- ② 「楽しく覚えよう1／2／3／4」：漢字のパーツ（構成要素）、形声文字、記憶法、同音異義語を紹介しています。
- ③ 「読み方に気をつけよう1／2」：1は学習者の間違いやすい読み方の確認問題です。2は音の変換のルールについて説明しています。
- ④ 「もう少しやってみよう」：第1課～第15課、漢字のパーツの復習問題です。

◆ 各課の構成

- ① タイトルページ
- ② 「提出漢字」「読める」「見て、わかる」
- ③ 「練習1：書いてみよう」
- ④ 「練習2：やってみよう」
- ⑤ コラム



◆ ルビについて

「練習1：書いてみよう」：文の中で漢字の読み方や書き方を問う場合、既習漢字にはルビをつけていません。

「練習2：やってみよう」：情報を取るタスクの素材（例：図表、ポスター、地図など）にはルビをつけていません。

◆ 各セクションの進め方

① タイトルページ

タイトルページには、その課の場面やトピックに合った問題がついています。これまでに習った漢字から新しい漢字の意味や読み方を推測して、問題にチャレンジします。タイトルページの問題を解くことで、これまでの復習にもなります。問題の答えは次のページにあります。また、そのページのイラストには、その課で学習する漢字が入っています。学習する漢字がどんな場面で使われているのか、その課の漢字を学習することで「何ができるようになるのか」ということを意識しましょう。タイトルページの問題が難しく感じられても、心配ありません。問題の次のページにある答えを見たり、イラストを見て知っている漢字を探したりしましょう。そして、その漢字がどんなところで使われているのか、どんな意味か、どう読むのかなどを考えます。

② 「提出漢字」

提出漢字の通し番号

この段階で覚えてほしい読み方が太字になっています。

熟字訓など特別な読み方は「ことば」の欄に＜ ＞で紹介しています。

9	読み方	ホウ かた
	ことば	この方 読み方 夕方 方法 <行方>
	例文	あの方はどなたですか。／この漢字の読み方がわかりません。
	書き順	一 二 三 四 五 六 七 八 九
	方	
	memo	

日本語能力試験N4、N5レベルの語彙を中心に、課のトピックに合ったものを載せています。

太字になっている語は、N4、N5レベルの漢字が使われている重要語やそれ以外でも覚えるのが望ましいと思われる語です。

母語訳、オリジナルの記憶法、イラストなど、自由に書けるスペースです。

ここでは、タイトルページで紹介した漢字を1字ずつ練習していきます。「漢字のはじまり」「漢字のきほん」（『漢字たまご 初級』）や「漢字のパーツ」「楽しく覚えよう」「読み方に気をつけよう」などを参考に、漢字の覚え方を考えながら練習しましょう。できるだけいろいろな覚え方のアイディアに触

れ、自分なりの漢字学習の方法を見つけましょう。

「ポイント」では、字形や読み方、送り仮名、パーツ（構成要素）など、間違いやすいところを確認します。

＊「漢字たまごのヒント&ポイント」が、下記のウェブサイトからダウンロードできます。

アクラス日本語教育研究所（<http://www.acras.jp/>）

③「練習１：書いてみよう」

②の練習後、提出漢字の読み書きの力をつけるための練習をします。漢字をパーツに分けたり（分解）、パーツから漢字を作ったり（結合）して、漢字が複数のパーツで構成されていることを意識化します。

同時に既習の漢字と関連付け、提出漢字の整理も行います。さらに、意味のグループでまとめたり、音読み・訓読み、形声文字・音符に注目した練習もします。ここでは、同様の練習を繰り返し行い、記憶を定着させていきます。

④「練習２：やってみよう」

実際の接触場面に近い状況で、必要な情報を読み取ったり、漢字を書いたりできるよう、実践練習をします。各タスクとも、正しい解答を得るのはもちろんですが、解答に至る道筋・タスク達成の方法を学ぶことが大切です。どのような点に着目すれば正しい情報が得られるか、未知の漢字語彙があった場合、その意味をどのように推測するか実際に体験します。

情報取りには、書かれたものから読み取るものと音声聞いて書かれている内容と一致させるものの2つのタイプがあります。どちらもまずは1人で、辞書を使わず、自分の力だけでチャレンジします。

音声を聞いて答える問題では、聞く前に必ず情報部分を見る時間を取ります。タスクの情報量は多く、未習の漢字や語彙も含まれていますが、その部分を読んだり、意味を確認したりする必要はありません。

既に知っている知識をフルに使って、わかる範囲の中で、いかに必要な情報を得ていくかが重要です。

◆ 凡例

◎ 02 音声ファイルの番号を表しています。

【目】 音声を聞く前に、その場면을把握するため、まず問題の図を見えることを示しています。

図や表を見て答える問題もあります。

【耳】 聴読解問題が始まることを示しています。

＊音声のストリーミング再生とMP3ファイルのダウンロードができます。

漢字たまごサポートページ（凡人社ウェブサイト内）
https://www.bonjinsha.com/wp/kanjitamago_pre-intermediate

Composition and Application of this Book

◆ Characters included in this book

The book *Kanji Tamago Pre-intermediate Level* includes 164 characters, while the *Elementary Level* includes 162 characters. Together with *Kanji Tamago Elementary and Pre-intermediate Level*, it covers the characters required for passing levels N5 and N4 of the Japanese Language Proficiency Test.

The characters included in each section are divided into the following three categories.

- “提出漢字 **Featured characters**”: Learners will study the reading and writing of each character.
- “読める **Characters for reading**”: Learners will only study the meaning and reading of each character. The characters included in this category will reappear in later sections as “提出漢字 **Featured characters**.”
- “見て、わかる **Characters for recognition**”: Learners will gain knowledge of the meaning of each character as a sign, but will not have to study its reading and writing. With some exceptions, the characters included in this category will reappear in later sections as “提出漢字 **Featured characters**.”

◆ Composition of the book

(1) Sections 1 through 15, “漢字のパーツ **The components of characters**”

(2) “楽しく覚えよう 1 / 2 / 3 / 4 **Enjoy studying 1/2/3/4**”: a segment that introduces the components (structural elements) of characters, phono-semantic compound characters, and mnemonic methods.

(3) “読み方に気をつけよう 1 / 2 **Be careful with reading 1/2**”: “1” is a practice reading test in which learners tend to make mistakes. “2” explains the rules of sound change.

(4) “もう少しやってみよう **Let’s study some more**”: a collection of questions that help learners review the contents of sections 1 through 15 and the components of characters.

◆ Composition of each section

(1) Title page

(2) “提出漢字 **Featured characters**,” “読める **Characters for reading**,” and “見て、わかる **Characters for recognition**.”

(3) “練習１：書いてみよう **Exercise 1: Let’s write**”

(4) “練習２：やってみよう **Exercise 2: Let’s try**”

[(5) Column]

◆ Ruby (glosses placed alongside characters to indicate their reading, etc.)

“練習１：書いてみよう *Exercise 1: Let’s write*”: in questions regarding the reading or writing of characters, *ruby* are not provided for characters learners have already studied.

“練習２：やってみよう *Exercise 2: Let’s try*”: in materials that require learners to independently obtain information (e.g. figures and charts, posters, maps, etc.), *ruby* are not provided.

◆ How to proceed through each section

(1) Title page

The title page includes a practice test that matches the particular scene and topic of each lesson. Learners will challenge the test by guessing the meaning and pronunciation of new characters using knowledge from previously learned characters. The test on the title page also works as a review for the contents already learned. The correct answers to the test questions are found on the next page. Also, the illustration on the answer page incorporates the characters to be learnt in each lesson. Learners should try to be aware of “what they should be able to do,” by learning the characters in each lesson through the use of the illustrations that show in which scene these characters will be used. There is no need to worry if the practice test on the title page seems difficult. Learners are encouraged to check the answers to the test on the next page, and look for any characters they already know in the illustration. Then, consider as to in what situations and places those characters are used, what they mean, and how to read them.

(2) Featured characters

Serial number of featured characters.

The reading learners are expected to memorize at that stage is displayed in bold typeface.

Special readings are enclosed in < >.

9	方	読み方	ホウ	かた		
	ことば	この方	読み方	夕方	方法	<行方>
	例文	あの方はどなたですか。／この漢字の読み方がわかりません。				
	書き順	一 二 三 方				
	方					
	memo					

Space where learners can freely write down the meaning of the character in their native tongue, original mnemonic methods, illustrations, etc.

Vocabulary that matches the topic of each section with focus on words featured in levels N4 and N5 of the Japanese Language Proficiency Test. Important words that include characters used in levels N4 and N5 as well as words that learners are recommended to memorize are displayed in bold typeface.

In this segment, learners practice each of the characters presented on the title page one by one. It is recommended to refer to the segments “漢字のはじまり *The origin of characters* (in *Elementary level*),” “漢字のきほん *The basics of characters* (in *Elementary level*),” “漢字のパーツ *The components of characters*,” “楽しく覚えよう *Enjoy studying*,” and “読み方に気をつけよう *Be careful with reading*,” and practice each character while considering methods to memorize it. The book presents various ideas for mnemonic devices and helps learners discover the method that matches best their abilities and preferences.

In “ポイント *Points*,” learners can check and verify various commonly mistaken points, such as the form of the character and its reading, the *okurigana* (kana added after a character to show its Japanese inflection), its components, etc.

“*Kanji Tamago: Hints and Points*” can be downloaded from the website below.

AcraS Japanese Language Education Institute (ACRAS) (<http://www.acras.jp/>)

(3) “練習 1 : 書いてみよう *Exercise 1: Let's write*”

After completing the exercises in (2), in this section, learners will practice the featured characters with the objective of acquiring reading and writing skills. Exercises in breaking characters down to their components and, vice versa, in assembling characters from various components will develop learners’ awareness of the complex structure of characters.

At the same time, the exercises will establish associations with characters learners have already studied, and will help them organize their knowledge of featured characters. Furthermore, learners will practice sorting characters in groups by their meaning, and will conduct exercises that focus on the Chinese and Japanese reading of each character and phono-semantic compound characters (phonetic components). By repeating similar drills over and over, these exercises will help learners firmly commit the featured characters to memory.

(4) “練習 2 : やってみよう *Exercise 2: Let's try*”

In this section, learners will get hands-on practice in conditions close to actual communication situations that will help them develop abilities to obtain necessary information through reading and to write characters. In each task, learners are expected to come up with correct answers, but what is even more important is to learn the process necessary to arrive at the correct answer and to master techniques to accomplish tasks. Learners will study through practical drills what to focus on in order to obtain correct information, and how to guess the meaning of new character vocabulary.

There are two types of exercises for obtaining of information: through reading of written text, and through listening to audio materials and tying them up to written text. In both types, learners should first try to complete the tasks on their own, without using dictionaries.

In the listening comprehension exercises, learners should make sure to take the time and read through the information section before listening to the audio material. The written text will probably contain a large volume of information, and characters and vocabulary that the learners have not studied yet, but there is no need to read through these sections and try to grasp their meaning. The important thing is to take full advantage of the already acquired knowledge and obtain necessary information within the limits of one’s own understanding.

◆ Legend

- 02 Shows the audio file numbers.
- Indicates that, before listening to an audio file, learners need to first look at the figure in the task in order to fully understand the situation. It also indicates the reading comprehension task.
- Indicates the beginning of a listening and reading comprehension task.

*Audio files (MP3) can be streamed and downloaded from the website below.

Kanji Tamago Support Page (on Bonjinsha’s website)

https://www.bonjinsha.com/wp/kanjitamago_pre-intermediate



内容構成表 Table of contents

ないようこうせいはひょう

課 か	タイトル	できることの具体例 ぐたいぐい	Specific examples of things learners will be able to do
	楽しく覚えよう1 たの おぼ		
1	始めよう！ はじ	- アルバイト募集のポスター、情報誌、ウェブサイトに書かれた募集条件に関する漢字がわかり、自分の希望に合った仕事を選ぶことができる。 - アルバイト募集に応募するため、履歴書に簡単な自己アピールや応募動機などを書くことができる。	- Learners can understand the characters of required qualifications and conditions written on wanted posters for a part-time job, information magazines and websites. - Learners are able to write a simple introduction of themselves and their motivations, in order to apply to recruitment adverts for a part-time job.
2	ショッピング	- デパートや量販店で、施設案内がわかる。 - インターネットショッピングで希望の品物を買うために、サイト上の商品案内や説明を読むことができる。	- Learners can understand the facility information at department stores and mass retailers. - Learners are able to read an introduction and description of the products on the website before purchasing the goods.
3	目標に向かって もくひょうむか	- インターネットや進学ガイドブックなどから、進路に関する簡単な情報（進学・就職など）がわかる。 - 冊子の中での必要なページを見つけて、説明会などのお知らせの内容がわかる。	- Learners are able to understand simple information about future plans such as academic and career information from the internet, and academic guidebooks. - Learners are able to find necessary pages from brochures, and understand the contents of the briefing.
4	申し込んでみよう！ もう	- 役所や交流協会からの簡単なお知らせを読むことができる。 - 携帯電話の料金プランがわかる。 - 大学の体験授業のお知らせの内容を読み、質問のメールを書くことができる。	- Learners can read simple notices from public offices and exchange associations. - Learners can understand mobile phone price plans. - Learners can read the information regarding a university taster class, and write an email enquiry.

課 か	タイトル	できることの具体例 ぐたいぐい	Specific examples of things learners will be able to do
5	住んでいる町で す	- 電車の種類がわかり、乗る電車を選ぶことができる。 - 駅で困ったとき、構内図を見て、どこへ行けばいいかわかる。 - 銀行のATMの画面の指示がわかる。	- Learners can identify different kinds of trains, and choose which train to take. - When lost at a station, learners can find out where they should go by looking at the station guide map. - Learners can understand the instructions on an ATM screen.
	漢字のパーツ かんじ	漢字を構成要素（パーツ）に分解したり、結合したりすることができ。	Learners can deconstruct characters into parts and combine them.
6	旅行の計画 りょこうけいかく	インターネットの旅行サイトや旅行パンフレットを見て、旅行行程や条件、宿泊施設の設備、利用者のコメントなどに関する簡単な情報がわかる。宿泊施設に質問のメールを書くことができる。	Learners can understand simple information regarding itineraries, conditions, facilities for accommodations and users' reviews on online travel sites and travel brochures. They can also write an email enquiry for accommodations.
7	料理を作ろう！ りょうり	- スーパーの売り場案内を見て、目的の場所がわかる。 - 食品のパッケージに書いてある簡単な表示がわかる。 - 料理のレシピを読んだり、メモを書いたりして、作り方がわかる。	- By looking at a section guide in a supermarket, learners can identify their desired section. - Learners can understand the simple descriptions on food packages. - Learners can understand how to cook by reading recipes and taking a note of the recipes.
8	引っ越し ひっこし	- 不動産屋の依頼書に必要・希望事項を書くことができる。 - 不動産の物件情報がわかる。	- Learners can write down necessary and desired information on a request form from real estate agencies. - Learners can understand real estate listing information.
	楽しく覚えよう2 たの おぼ		

課 か	タイトル	できることの具体例 ぐたいれい	Specific examples of things learners will be able to do
9	働いているところで	・仕事先で、貼り紙の注意事項などの簡単な情報がわかる。 ・日本人の名前を聞き、説明を受けて領収書に名前を書いたり、パソコンで漢字に変換したりできる。 ・メールや書類の作成時に、パソコンの画面上の必要な漢字がわかる。	• Learners can understand notices and simple information at work. • With explanations, learners can write Japanese names on a receipt and convert them into Kanji characters on a computer when they listen to the names. • When creating emails and documents, learners can understand the necessary characters on the computer screen.
10	遊びに行って	・レジャースポットを示す言葉がわかる。 ・公園やキャンプ場の案内図を見て、どこに何があるかがわかり、行きたい場所を探すことができる。	• Learners can understand the words that indicate leisure spots. • When looking at an information map in parks and campsites, learners can understand facilities/places and their locations, as well as be able to find their desired facilities/locations.
11	地域で	・地域の施設に関するお知らせ、ゴミの出し方のお知らせがある。 ・路上で目にする標識や交通規制、工事などの案内板がわかる。	• Learners can understand notices regarding community facilities and how to put out garbage. • Learners can understand the information board regarding signs, traffic regulations, and construction areas that are seen on the road.
12	いろいろな健康法	・健康や美容のために使う器具の簡単な説明を読むことができる。 ・インターネットなどで健康になるための情報を読むことができる。 ・ヨガなどの体の動かし方についての説明文がわかる。	• Learners can read simple explanations of equipment used for health and beauty. • Learners can read information on the internet regarding how to be healthy. • Learners can understand how to move their body for activities such as yoga.
	楽しく覚えよう3		
13	学校で	・学内の掲示板や案内図などを見て、必要な情報（課題、教室、サークルのお知らせなど）がわかる。 ・シラバスを見て、履修の条件や内容がわかる。	• Learners can understand necessary information such as assignments, classrooms and group activities from looking at notice boards and information boards on campus. • Learners can understand the course requirements and conditions from course syllabuses.

課 か	タイトル	できることの具体例 ぐたいれい	Specific examples of things learners will be able to do
14	日本を知る	・日本の地名や（学習した漢字の）都道府県名がわかる。 ・日本の行事についての簡単な説明がわかる。 ・説明文の中の色の漢字がわかり、日本の結婚式や行事の簡単な説明がわかる。	• Learners can understand the names of local regions and prefectures in Japan they have studied. • Learners can understand simple explanations regarding Japanese cultural events. • Learners can understand the characters indicating colors, as well as the explanations of Japanese weddings and customary events.
15	ニュースをチェック	・インターネットのニュースサイトのトピックスがわかる。 ・新聞記事を読み、大まかな内容がわかる。	• Learners can understand topics on online news sites. • Learners can read newspapers and roughly understand the contents.
	楽しく覚えよう4		
	読み方に気をつけよう1		
	読み方に気をつけよう2		
	もう少ししゃべってみよう①～④		

漢字リスト Kanji list

かんじ

課	トピック	提出漢字										字数	読める					語数	見て、わかる			語数
		仕	働	教	泳	英	運	転	方	留			可	不可	時給	履歴書			要～			
1	始めよう！											10						4				1
2	ショッピング	服	品	電	別	引	送	切	安	開	閉	10	払う	返品	無料			3	価格	税	～込	3
3	目標に向かって	進	試	験	卒	業	説	明	写	真	願	12	専門	就職	受験			3	必着			1
4	申し込んでみよう！	住	所	民	役	知	問	合	定	買	無	12	申し込み	就職	参加	他		3	～費	在住	在学	4
5	住んでいる町で	急	特	線	回	遅	忘	待	取	消	残	10	各駅停車		暗証番号	確認	預ける	4	精算機	訂正	振込	3
	漢字のパーツ	心	主	糸	刀							4						-				-
6	旅行の計画	子	親	代	屋	内	自	由	発	着	遠	10	泊まる	送迎	温泉			3	往復			1
7	料理を作ろう！	牛	魚	飯	菜	味	色	茶	少	洗	弱	11	砂糖	塩	油	卵		4	限定			1
8	引越	広	便	利	建	近	空	室	和	洋	有	10	～階	家賃	保証人	引っ越し		4	敷金	礼金	収納	3
9	働いているところで	足	手	元	作	返	者	林	森	村	山	11	返信	～様				2	保存	印刷		2
10	遊びに行って	場	動	公	園	鳥	遊	池	店	売	産	11	美術館					1	展望台			1
11	地蔵で	工	医	紙	町	南	以	初	借	貸	押	10	燃える	缶				2	資源ごみ	駐輪場		2
12	いろいろな健康法	頭	顔	首	走	声	重	太	計	不	痛	10	健康	両～	肩	体脂肪		4	秒			1
13	学校で	文	研	究	課	習	堂	席	欠	全		10	授業	宿題	実習	寮		4	期限			1
14	日本を知る	都	県	北	西	正	花	祭	青	黒	白	11	関西	お祝い	結婚式			3				-
15	ニュースをチェック	漢	字	暑	去	質	答	同	思	考	銀	12	調べる	増える	減る	過去		4	殺す	盗む	逮捕	3
												164						48				27

漢字たまご

かんじ

第1課～第15課

だい か だい か

